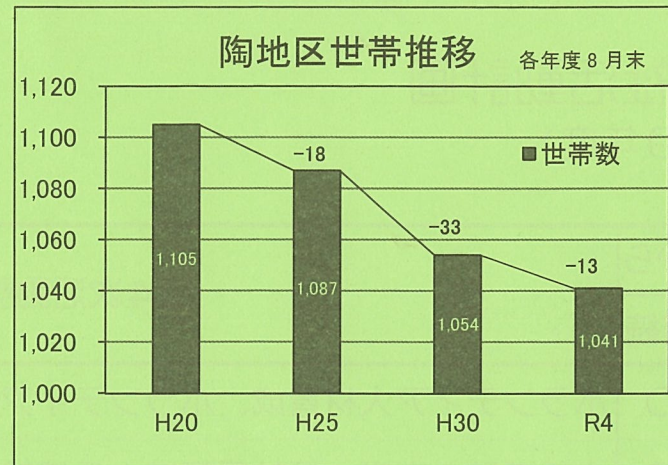
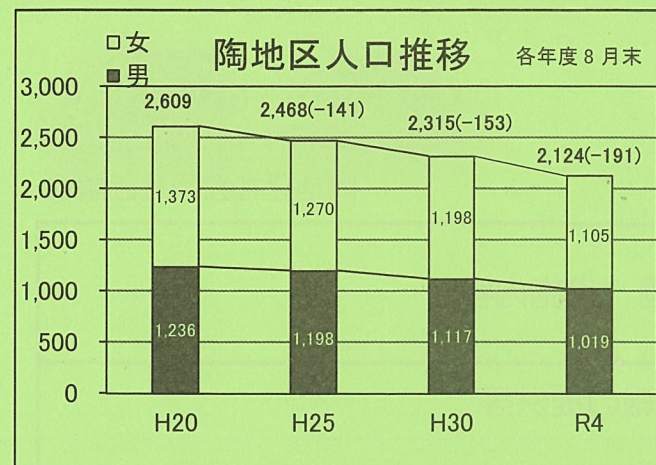
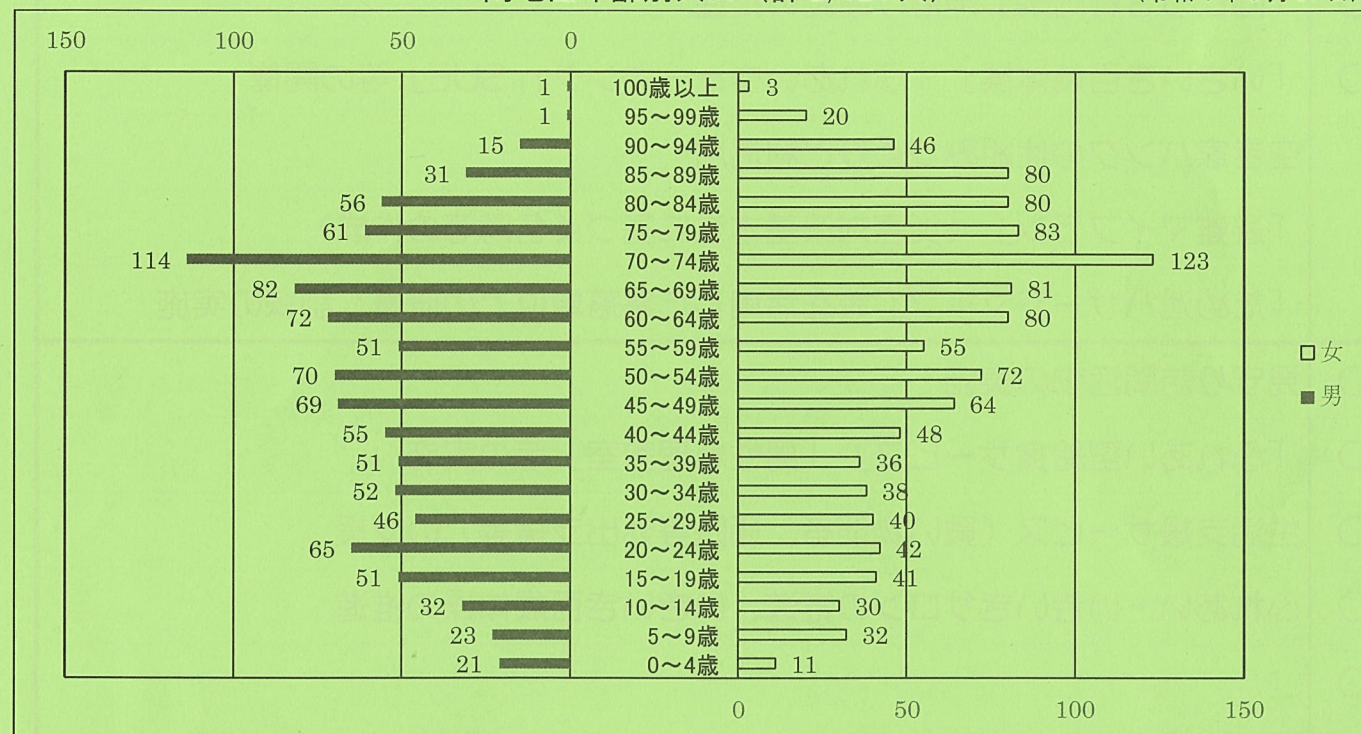


(参考資料)



陶地区年齢別人口（計 2,124 人）

（令和4年8月31日）



陶地区自治会別人口等の状況（人）

（令和4年8月31日）

自治会名	人口	男	女	世帯数	年少人口(0～14)		65歳以上		高齢化率
					男	女	男	女	
糸根	151	73	78	73	2	6	35	37	47.7%
中河原	197	104	93	89	8	7	24	38	31.5%
東陶	129	60	69	63	4	4	20	22	32.6%
立石	143	66	77	77	3	4	19	35	37.8%
湯上	50	22	28	21	2	5	9	11	40.0%
湯上西団地	110	55	55	54	1	1	33	38	64.5%
市	147	71	76	54	9	10	27	29	38.1%
沖	125	57	68	58	6	3	17	33	40.0%
郷上	140	71	69	59	14	7	21	33	38.6%
郷下	198	95	103	75	5	12	28	33	30.8%
西陶	313	123	190	175	8	9	44	101	46.3%
丸尾上	160	88	72	85	9	4	31	30	38.1%
丸尾東	51	32	19	33	1	0	12	12	47.1%
丸尾北	74	32	42	41	1	1	19	28	63.5%
丸尾北住宅	31	14	17	23	0	0	7	13	64.5%
丸尾沖	105	56	49	61	3	0	15	23	36.2%
計	2,124	1,019	1,105	1,041	76	73	361	516	41.3%

第4次 陶地区地域福祉活動計画

（令和5年度 ～ 令和9年度）

令和2年1月から世界中を震撼させ続ける新型コロナも度重なる変異と感染の拡大、令和4年2月に始まったロシアのウクライナ侵攻等による世界中を巻き込んだ経済への影響等により冠婚葬祭をはじめ地域社会のつながりの希薄化等、私たちを取り巻く社会環境は、近年、大きく変化しています。

それに加え陶地区の中では参考資料のように少子高齢化、人口減少がすすんでいます。このような社会情勢を背景に、新たな生活課題が発生しています。

「みんなでつくろう笑顔でつながるふるさと陶」を目標に、地域内に生じる生活課題の解決に向けて、地域の人々が支え合い、協働しながら地域福祉の推進を図ることが必要です。

これまでの第3次計画の活動を評価し、時代の潮流を鑑み継続して活動すべきもの、新たに取り入れる項目等を検討し、令和5年度から向こう5年間にわたる『第4次地域福祉活動計画』（裏面）を策定いたしました。

活動計画は以下の3つ部会に分類してまとめました。

- ① 地域福祉支援部会
- ② 高齢者福祉支援
- ③ 子ども福祉支援

各単年度の計画は①～③の各部会で策定し実施いたします。

この計画は、地区社協の取り組みだけでは十分でないため、山口市社会福祉協議会、陶連合自治会をはじめとする関係諸団体のご協力、ご支援をいただきながら、それぞれの課題の解消に努めてまいりたいと思います。

皆さまのご支援、ご協力よろしくお願いいたします。

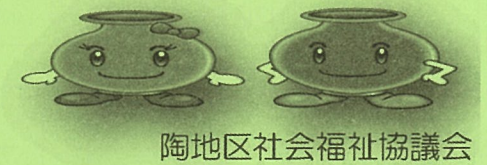
令和5年4月

陶地区社会福祉協議会
会長 山本 幹夫



【陶の将来像】
みんなでつくろう笑顔でつながるふるさと陶

第4次陶地区地域福祉活動計画 (令和5年度～令和9年度)



陶地区社会福祉協議会

分野	生活課題	活動名 (★は連合自治会と連携)	第3次から		第4次活動計画 実施内容
			新規	継続	
地域福祉支援	ボランティアに取り組む人が減少している	みんなで助け合おう		○	ボランティア人材育成、ボランティア情報の提供等
	福祉に関する情報が不足している	福祉に関する情報のPR		○	広報活動の充実、福祉員等による情報提供
	近所づきあいが少なくなっている	明るく親しい声掛け運動の推進		○	「向こう3軒両隣」声掛け運動の推進
	健康保持・増進の取り組みが十分でない	★健康管理活動・保健講座		○	「いきいき百歳体操」「ふれあいウォーキングin SUE」等の開催
	空き家・空き地が増えている	★空き家の利活用	○		空き家バンクの仕組みづくりと利活用
	災害時の対策がはっきりしていない	★要援護者支援事業	○		「避難マイプラン」(災害対策基本法に基づく名簿等の作成)
	防災意識が薄い	★防災活動の推進	○		「ため池ハザードマップ」等を活用した集落単位での研修、訓練の実施
高齢者支援	高齢者の生活状況の把握が難しい	★見守り、助け合い活動の推進		○	見守り訪問活動の実施
	外出困難な方へのサポートができない	★高齢者のサポート事業		○	「ふれあい型給食サービス」「男性料理教室」等の実施
		★交通弱者支援事業の検討		○	生活支援サービス(買い物弱者、通院等外出支援等)の支援
	高齢者が集う会が少ない	★小規模福祉の輪づくり		○	ふれあい・いきいきサロンの推進、いきいき百歳体操の推進
	認知症の高齢者支援が難しい	認知症の正しい理解を深める活動		○	
	「振り込め詐欺」にあう人がいる	「振り込め詐欺」防止対策		○	予防・防衛啓発研修の実施
	お年寄りの「交通事故」が多い	「交通事故」防止対策		○	
子ども支援	世代間の交流が少ない	★交流の場をつくる活動		○	「三世代交流」(ふれあい広場)の拡充
				○	小学生対象に講座(陶の歴史、昔の遊び等)の実施
	安全な遊び場がなく、危険な場所もある	陶っ子見守り活動の推進		○	危険箇所の点検
	留守家庭児童の安全確保の場が欲しい	★子育て支援の推進		○	活動のPRと人材育成を実施

陶を取り巻く
環境・現状

人口減少と地域活力
一人暮らし、空き家の増加
遊休農地の増加

コロナ禍と地域活動
社会生活の変化、地域活動の見直し
(新型コロナ；令和2年1月 国内初感染)

自然災害と地域防災
想定外の集中豪雨・地震
防災訓練・助け合い